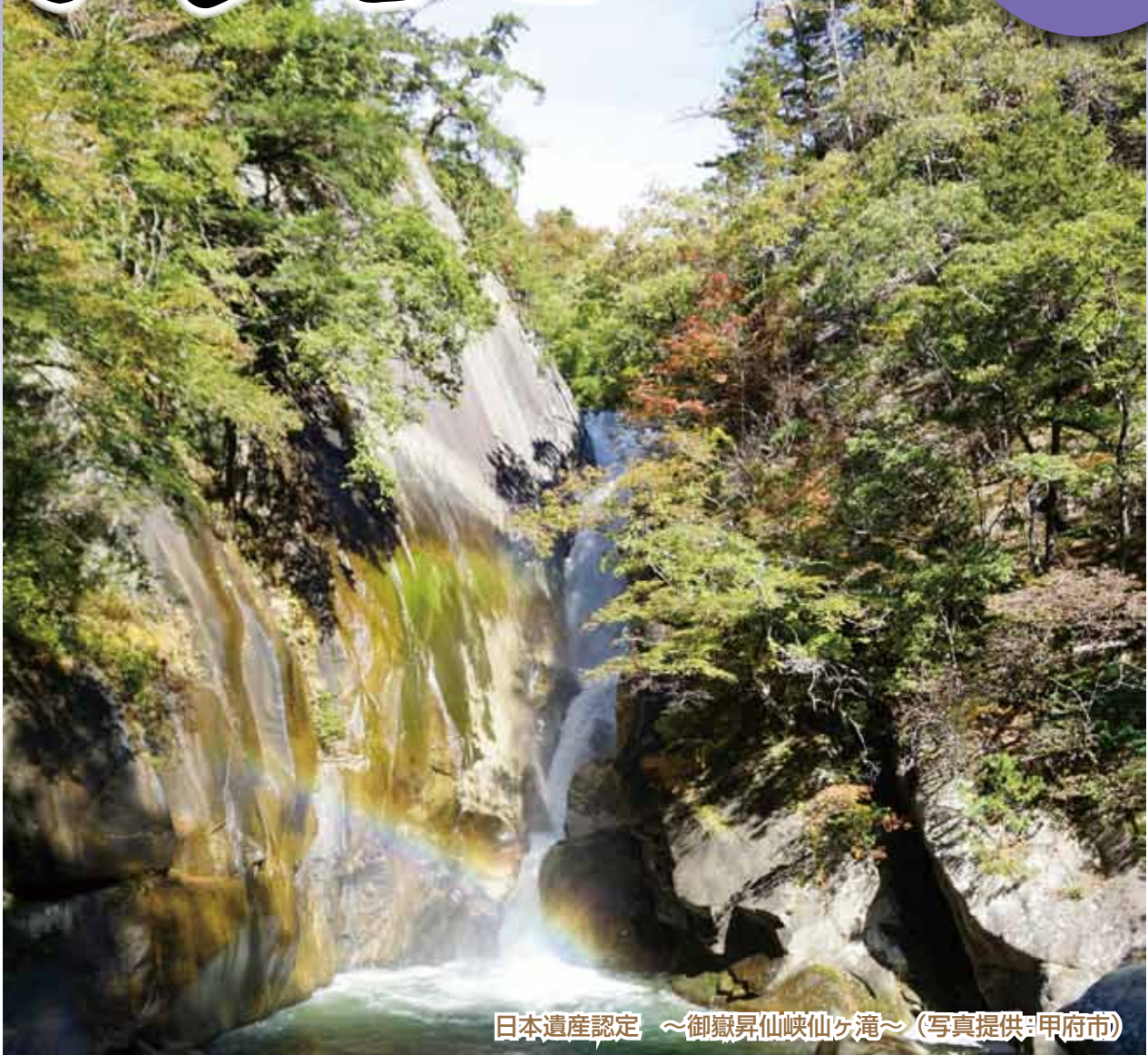


シルバー やまなし

第39号
令和2年9月



日本遺産認定 ～御嶽昇仙峡仙ヶ滝～ (写真提供:甲府市)

◆目次◆

・会長あいさつ	2ページ
・山梨労働局職業安定部長あいさつ	3ページ
・山梨県産業労働部長あいさつ	4ページ
・令和2年度定時総会	5ページ
・令和2年度事業計画(概要)	7ページ
・安全・適正就業推進委員会	9ページ
・安全・適正就業強化月間事業	10ページ
・高齢者活躍人材確保育成事業	11ページ
・安全衛生委員会	14ページ
・令和元年度シルバー人材センター事業状況	15ページ
・編集後記	16ページ



「時代の要請にあった事業」・「地域の役に立つ事業」 展開を目指して

山梨県シルバー人材センター連合会 会長 小林 信保

この度、理事の皆様よりご推薦をいただき本年度の定時総会及び理事会におきまして新たに会長に就任いたしました。

関係各位の皆様へのシルバー事業に対するご理解とご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は年明け早々から「新型コロナウイルス感染症」が世界的に蔓延し、今現在も国内におきましても各地で感染拡大が報じられ、終息の見通しも立たない状況であり一日も早い終息を願うところであります。

また、この新型コロナウイルス感染症拡大の影響で全国的に国民の社会生活様式や経済活動において大きく様変わりいたしました。

そうした中、シルバー事業におきましても少なからず影響が出ておりますが、シルバー事業を取り巻く状況は、企業就労の増加や民間の高齢者紹介、派遣事業、ボランティア組織の増加などにより益々高齢者が活躍する場の増加・多様化が進んでいます。

こうした中で、高齢化の進展や人手不足などにより、生きがい就労提供の場や働き手として、また、地域の支えとしてシルバー人材センターへの期待が高まっています。

しかし、一方で全国的に会員が減少しており、本県におきましても会員が年々減少しており、就業機会と合わせて会員拡大が喫緊の課題となっている状況であります。

そのため、特に今年度の「重点目標」としまして、会員のニーズに沿った多様な就労機会の提供や地域の役に立つ事業の展開など時代の要請にあった事業の展開と3年目となる「第2次会員100万人達成計画」に基づく会員の拡大とシルバー人材センターのイメージの転換として広報等の積極的な展開などを目指して参ります。

こうした事業実施のため、今年度におきましても連合会と各拠点センターがさらに連携を密にして事業の推進に努めていく考えでありますので、引き続き各拠点センターの皆様のご理解とご協力をお願いいたすとともに山梨労働局様及び山梨県様のご支援につきましても引き続きよろしくお願い申し上げます。



人生100年時代に不可欠な存在 ～シルバー人材センター～

山梨労働局 職業安定部長 鈴木雅征

山梨県シルバー人材センター連合会をはじめ、県内各拠点シルバー人材センターの皆様におかれましては、日頃より労働行政の推進につきまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、山梨県の雇用情勢は、依然として新型コロナウイルス感染症が県内の全産業に大きな影響を与えており、本年6月の県内有効求人倍率は0.97倍と、リーマンショックからの回復局面である平成27年9月以来4年9か月ぶりに1倍を下回るなど厳しさを増しています。一方で、人手不足分野においては労働力不足の深刻化が続いており、また、少子化を背景として現役世代の労働力は減少の一途を辿っており、当県においても若者の県外流出は大きな課題となっています。

昨年度に閣議決定された「成長戦略実行計画」を踏まえ、労働政策審議会より建議された「高齢者の雇用・就業機会の確保及び中途採用に関する情報公表について」の中では、「少子高齢化が急速に進展し人口が減少する中で、経済社会の活力を維持するため、全ての年代の人々がその特性・強みを活かし、経済社会の担い手として活躍できるよう環境整備を進めることが必要である。特に、人生100年時代を迎える中、働く意欲がある誰もがその能力を十分に発揮できるよう、高年齢者が活躍できる環境整備を図っていくことが重要である」とされており。

令和3年4月1日に「改正高年齢者雇用安定法」が施行されますが、その中では、高年齢者の活躍を促進するために必要な支援として、シルバー人材センターにおいて高年齢者の活躍の場を広げ、人手不足分野等での就業機会の開拓・マッチング機能や地域ごとの特色や実情を踏まえた取組の強化なども盛り込まれております。

請負や派遣を中心に多様な就業機会を提供するシルバー人材センターは、多様な働き方での就業を希望する高齢者の活躍の場として、先駆者であり中心的な存在です。人生100年時代を迎えるにあたって、1人でも多くの高齢者が、生き甲斐を持ち、雇用・就業を通じて地域・社会に貢献していただける生涯現役社会の実現に、シルバー人材センターは不可欠な存在と確信しています。

最後に、山梨労働局及びハローワークとの一層の連携をお願いするとともに、シルバー人材センターの益々の御発展、会員の皆様の御活躍と御健勝を御祈念申し上げ、挨拶といたします。



『シルバー人材センター事業の推進について』

山梨県産業労働部長 中澤 和 樹

公益社団法人山梨県シルバー人材センター連合会及び各拠点シルバー人材センターの皆様には、日頃から県政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

県で毎年実施している高齢者福祉基礎調査によりますと、本県における令和2年4月1日現在の65歳以上の高齢者人口は24万9千人で、山梨県の総人口の30.4%に及び、全国の28.6%を1.8ポイント上回っており、本県は全国より早く高齢化が進んでいる状況です。

急速な高齢化が進む中、高齢者が地域に活力を与え、生きがいを感じながら、元気に活躍する社会を実現していくためには、豊富な経験と知識を生かして、地域の支え合いや就労の担い手となっていただくことが不可欠であり、シルバー人材センターの果たす役割は、ますます重要となってきています。

このような状況において、令和元年度末の県内の各拠点センターにおける業務の受注件数は27,374件と、前年同期に比べて1,358件上回り、過去10年間で最も多い結果となっております。

これもひとえに、役職員の皆様をはじめ、会員一人ひとりの御努力の賜と改めて敬意を表する次第です。

また、県では、派遣業務に関しまして、これまで、農業、クリーンセンターにおける分別作業など16職種について、就労時間の上限を週40時間まで延長する指定を行い、働くことができる機会を広げてきましたが、今後も多くの職種の指定に努め、高齢者の就労ニーズに応じて参ります。

シルバー人材センターにおかれましても、引き続き、更に多くの会員の確保に努めていただくとともに、長年培ってこられた知識や技能が発揮できる新規事業の開拓を進めるなど、高齢者のニーズに応じた多様な就労機会の提供に積極的に取り組んでいただき、高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進、活力ある地域づくりにつながりますよう、一層の御尽力をお願い申し上げます。

最後に、新型コロナウイルス感染症の影響が続いておりますが、会員の皆様の御健勝と御活躍を御祈念申し上げ、挨拶いたします。

令和2年度 定時総会開催される

公益社団法人山梨県シルバー人材センター連合会の令和2年度定時総会が6月19日に山梨県立男女共同参画推進センター「ぴゅあ総合」において、全ての会員の出席のもと、「新型コロナウイルス感染症」拡大防止のため出席者を制限させていただき、来賓の方々にもご辞退いただく中で開催されました。

会長の冒頭のあいさつの中で、「今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で全国的に国民の社会生活様式や経済活動において大きく様変わりし、シルバー事業においても少なからず影響が出ている。しかし、こうした中でも高齢化の進展や人手不足などにより生きがい就労提供の場や働き手として、また、地域の支えとしてシルバー人材センターへの期待が高まっているが、しかし、一方で全国的に会員が減少しており、就業拡大と合わせて会員拡大が喫緊の課題となっている。こうした課題解決のため、引き続き連合会と各拠点センターがさらに連携を密にして事業の推進に努めていかなければならないため更なるご理解とご協力をお願いしたい。」とのあいさつがありました。

その後、審議に入り提出されました議案、報告案件は全て承認され、最後に本日をもって退任されました角田会長より退任のあいさつがあり、無事閉会することができました。角田会長には、長年にわたりシルバー事業の推進にご尽力いただきましたことに感謝申し上げるとともに会員各位のご協力に感謝申し上げます。

承認決議いただきました事案は次のとおりであります。

- ① 報告第1号 令和元年度収支補正予算について
- ② 報告第2号 令和元年度事業報告について
- ③ 議案第1号 令和元年度収支決算について
- ④ 議案第2号 役員を選任について
- ⑤ 報告第3号 令和2年度事業計画について
- ⑥ 報告第4号 公益目的事業の一部内容変更について
- ⑦ 報告第5号 令和2年度収支予算
及び収支補正予算について

その他



角田会長退任あいさつ

理事・監事が新たに選任されました

任期満了に伴う、山梨県シルバー人材センター連合会の理事・監事の選任が定時総会において決議され、11名の理事と2名の監事が選任されました。総会終了後、開催されました理事会において、会長に小林信保氏、副会長に田中敏彦氏が選定されました。高齢者ニーズに合った就業を求められるシルバー事業ではありますが、役員の皆様の今後のご活躍をご期待申し上げます。

公益社団法人 山梨県シルバー人材センター連合会 役員名簿

役 職 名	氏 名	所 属
会 長	小 林 信 保	(公社)東部広域シルバー人材センター
副 会 長	田 中 敏 彦	学識経験者
常 務 理 事	長 瀬 博 志	(公社)山梨県シルバー人材センター連合会
理 事	齋 城 和 久	(公社)甲府市シルバー人材センター
理 事	鈴 木 幹 夫	(公社)東山梨地区広域シルバー人材センター
理 事	溝 口 総 三 郎	(公社)富士五湖広域シルバー人材センター
理 事	渡 辺 英 子	(公社)峡北広域シルバー人材センター
理 事	増 原 俊 郎	(公社)峡南広域シルバー人材センター
理 事	保 坂 武	(公社)峡中広域シルバー人材センター
理 事	加 藤 俊 徳	(公社)南アルプス市シルバー人材センター
理 事	山 下 政 樹	(公社)笛吹市シルバー人材センター
監 事	野 崎 行 廣	学識経験者
監 事	内 藤 運 富	学識経験者

各シルバー人材センター 理事長(会長)・事務局長名簿

シルバー人材センター名	理事長(会長)	事務局長	設立年月
(公社)甲府市シルバー人材センター	齋 城 和 久	仲 沢 章	S56. 4
(公社)東部広域シルバー人材センター	小 林 信 保	白 鳥 公 勇	S63. 4
(公社)東山梨地区広域シルバー人材センター	鈴 木 幹 夫	曾 根 浩	H 2. 4
(公社)富士五湖広域シルバー人材センター	堀 内 茂	溝 口 総 三 郎	H 2.10
(公社)峡北広域シルバー人材センター	渡 辺 英 子	山 本 信	H 3. 1
(公社)峡南広域シルバー人材センター	志 村 学	増 原 俊 郎	H 3.11
(公社)峡中広域シルバー人材センター	保 坂 武	生 山 勝	H 4. 2
(公社)南アルプス市シルバー人材センター	金 丸 一 元	加 藤 俊 徳	H 4. 3
(公社)笛吹市シルバー人材センター	山 下 政 樹	土 屋 伝 二	H 4. 6
(公社)山梨県シルバー人材センター連合会	小 林 信 保	長 瀬 博 志	H10.10

令和2年度 事業計画（概要）

第1 シルバー事業を取り巻く状況

我が国での現在のシルバー事業を取り巻く状況は、働く意欲と能力のあるすべての高齢者が年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することがますます重要となっている。

こうした中において、シルバー人材センター事業の発展・拡充は国の政策実現や地域社会の期待に応えるために喫緊の課題となっている。

そのため、特に今年度の「重点目標」としては、会員のニーズに沿った多様な就労機会の提供や地域の役に立つ事業の展開など時代の要請にあった事業の展開と「第2次会員100万人達成計画」に基づく会員の拡大とシルバー人材センターのイメージの転換として広報等の積極的な展開に取り組む。

第2 事業の展開

高齢者や企業に対してシルバー人材センターの存在を知っていただく必要から各シルバー人材センターの地域における存在意義を高め、積極的に展開することとする。

そのためには、「会員の拡大」と「就業機会の拡大」が必要不可欠であり、入会促進のターゲットの明確化、地道な取組の推進、退会の抑制、組織的・計画的な取組の推進、魅力的な事業展開、就業機会の確保、シルバー人材センターのイメージ転換等が重要であり、「第2次会員100万人達成計画」に基づき、計画的に会員の増大を進めていく必要がある。

こうしたことから高齢者や企業の多様なニーズに応えるべく連合会と各拠点センターがより一層の連携を図り、次の5つの事項を重点として事業の展開を図る。

- 会員の増大及び就業機会の拡大
- 多様な働き方の推進
- 安全・適正な業務運営
- 地域社会や関係機関との連携
- 新規事業への対応



昇仙峡 ～秋の覚円峰～

第3 事業計画

事業展開として5つの重点事項達成のため、次の事業を行う。

- ①研修事業 ②安全・適正就業 ③シルバー派遣事業
- ④職業紹介事業 ⑤普及啓発事業 ⑥指導事業
- ⑦情報の収集・提供等 ⑧就業機会の開拓・拡大 ⑨新規事業への検討

第4 高齢者活躍人材確保育成事業

労働力人口の減少等により、人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手不足が問題となる中、当該分野での高齢者の就業を推進することは喫緊の課題である。

こうした中、高齢者や企業・官公庁退職予定者及び企業・官公庁に対してシルバー人材センターを積極的に周知・広報するとともに、実際の就業体験を通じて高齢者、企業双方のシルバーに対する理解を深めること、高齢者がシルバーに興味を持ち自信を持って就業できるよう必要な技能講習を行うことによりシルバーの新規会員や新たにシルバーを活用する企業を増加させること、また、現にシルバー会員であるが、新たな分野で活躍を希望している会員や実際の就業に今一歩踏み出せない会員に対して、就業体験及び技能講習を実施することにより人手不足分野等での担い手不足の解消を目指すことや更にシルバー連合を中心とした労働団体、地方公共団体、労働局等が一体となった「連絡会議」を開催し、地域におけるシルバーの更なる活用促進を目指す。

第5 法人管理事業

①会員の状況

現在、県内9センターの正会員と賛助会員17団体等の会員であるが、今後も引き続きご理解をいただき賛助会員の確保と新規賛助会員の勧誘に努める。

②諸会議の開催及び参加

連合会運営に重要な法律および定款に定められている会議を開催し、また、関連団体が開催する会議に参加しての情報収集を図る。



山梨労働局長に要請活動



山梨県産業労働部長に要請活動



山梨県議会議長に要請活動

令和2年度 安全・適正就業推進委員会を開催する

令和2年度第1回安全・適正就業推進委員会が去る6月17日に甲府市「ぴゅあ総合」において開催されました。強化月間を控え、連合内における令和2年度事業の取り組み方針や事業の理解を徹底し、本県連合内からの事故根絶を目指すことや、強化月間中の各センターの事業の取り組み計画及びパトロール計画などが確認されました。

委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	名称
長瀬博志	田中満典	山本翔馬	山田英義	三浦次春	落合鉄也	深沢理	増原俊郎	山本信	曾根浩	氏名
山梨県シルバー人材センター連合会	笛吹市シルバー人材センター	南アルプス市シルバー人材センター	峡中広域シルバー人材センター	富士五湖広域シルバー人材センター	東部広域シルバー人材センター	甲府市シルバー人材センター	峡南広域シルバー人材センター	峡北広域シルバー人材センター	東山梨地区広域シルバー人材センター	所属

安全・適正就業推進委員会委員名簿

令和元年度
就業中・保険対象傷害事故分析

従事していた仕事内容	件数	割合(%)
運搬・清掃等	6	31.6%
除草・草刈り等	3	15.8%
軽作業	3	15.8%
植木剪定等	2	10.5%
その他	5	26.3%
計	19	100.0%

事故の型	件数	割合(%)
転倒	6	31.6%
切れ、こすれ	4	21.1%
墜落、転落	4	21.1%
刺され、噛まれ	3	15.8%
はさまれ、まきこまれ	1	5.3%
その他	1	5.3%
計	19	100.0%

症状	件数	割合(%)
骨折・ひび	5	26.3%
火傷・裂傷、咬傷等	5	26.3%
打撲	3	15.8%
切り傷・すり傷等	2	10.5%
その他	4	21.1%
計	19	100.0%

令和元年度
通勤途中・保険対象傷害事故分析

事故の型	件数	割合(%)
転倒	2	66.7%
その他	1	33.3%
計	3	100.0%

部位	件数	割合(%)
脚部	3	100.0%
首、頸椎	0	0.0%
腰部、臀部	0	0.0%
肩部	0	0.0%
計	3	100.0%

症状	件数	割合(%)
骨折・ひび	2	66.7%
打撲	1	33.3%
捻挫	0	0.0%
計	3	100.0%

令和元年度
保険対象損害賠償事故分析

従事していた仕事内容	件数	割合(%)
除草・草刈り等	30	76.9%
植木剪定等	1	2.6%
軽作業	1	2.6%
その他	7	17.9%
計	39	100.0%

事故の型	件数	割合(%)
飛散させた物で損壊	21	53.8%
機具・用具を接触させて損壊	13	33.3%
落下させて損壊	2	5.1%
その他	3	7.7%
計	39	100.0%

仕事の内容	支払金額	割合(%)
除草、草刈り	3,086,096	76.0%
その他	974,063	24.0%
計	4,060,159	100.0%

令和2年度 安全・適正就業強化月間事業 安全パトロールが実施されました

シルバー人材センター事業における安全・適正就業対策につきましては、例年、国が実施する全国安全週間に合わせて、本年度も7月を安全・適正就業強化月間と定め、安全・適正就業対策の一層の推進を図ることとしました。

シルバー事業は、高齢者が健康で安心して「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献していくことを目的としており、このことから日頃から安全・適正就業に対する意識の高揚を維持していくことが肝要であります。

安全・適正就業について、全ての会員、役職員が個人そして組織全体の問題として捉え、事故の撲滅と受注及び就業形態の適正化に努めてきました。

各拠点の主な目標や事業

- ① 安全・適正就業委員会の開催
- ② 重篤事故につながる就業の見直し
- ③ 就業途上における交通事故の防止
- ④ ノボリ旗の掲揚など安全意識の啓発
- ⑤ 安全就業対策の総点検の実施（安全パトロール）
- ⑥ 安全・適正就業に係る各種研修会、講習会の開催
- ⑦ 適正就業ガイドラインに沿った業務運営の実施



高齢者活躍人材確保育成事業

労働力人口の減少等により、人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手不足が問題となる中、当該分野での高齢者の就業を推進することは喫緊の課題であります。

こうした中、本年度は高齢者や企業・官公庁退職予定者及び企業・官公庁に対してシルバー事業やシルバー人材センターを広く知っていただくため、県内の民間放送網を通してテレビやラジオのスポットコマーシャルや「いきいきセカンドライフセミナー」などを開催し、積極的に周知・広報するとともに会員確保のための各種技能講習会の開催やシルバー連合を中心とした労働団体、経済団体、国・県等地方公共団体が一体となった「やまなし高齢者活躍人材確保育成事業連絡会議」を開催してシルバー会員の獲得や就業機会・職域拡大、シルバー派遣の活用等について意見交換をし、地域におけるシルバーの更なる活用促進を目指すこととします。

刈払機講習会



連絡会議



シルバーの職場体験や見学をすることもできます。

また、各地域で相談会や説明会も実施していますので、詳しくは連合会までお問い合わせください。



入会すると
どんな仕事を
するの？



シルバーって
どんなとこ？



シルバー人材センター TVCM 「頼れるんジャー」 篇 15 秒

女性：
もう少し働きたいわ



男性：
何かすること
ないかなあ

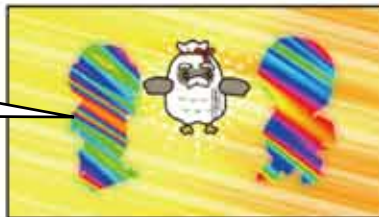
依頼者：こまったなあ



チエブクロー：
ほーほっほっ！



頼れるんジャーに変身！



頼れるんジャー：
私たちにおまかせ！！



**シルバー人材センター
会員募集中！**



お仕事のご依頼も！

iki iki second life seminar

いきいきセカンド ライフセミナー

**参加費
無料**

日時 2020年 **10月29日** 木 13時30分～16時
(開場13時～)

会場 ベルクラシック甲府 (甲府駅北口)

対象 55歳以上の方・
企業人事担当者



Shigeru Kajiwara

第1部

**『シルバー人材センターを活用した
甲府・峡東クリーンセンターでの取り組み』**

13:30～13:50 神綱環境メンテナンス株式会社 森 一人氏

第2部

講演 『セカンドステージを楽しく生きる!』
～企業で生かせるシニアの力～

14:00～15:00

- フリーアナウンサー
梶原 しげるさん
- YBSパーソナリティー
塩澤 未佳子さん

15:00～16:00 **シルバー人材センター
相談コーナー**



**Mikako
Shiozawa**

YBS Radio
FM90.9 AM765

山梨放送
はみだししゃべくりラジオキックス 月曜日担当

昭和25年神奈川県生まれ
早稲田大学第一法学部卒業
元文化放送アナウンサー /
東京成徳大学応用心理学部客員教授 /
シニア産業カウンセラー認定カウンセラー /
健康心理士



申し込み方法

**申し込み
問い合わせ先**

参加を希望される企業人事担当者・55歳以上の方は、裏面の参加申込書に必要事項を記載の上、郵送・FAX・電話により、下記まで申し込みをしてください。

定員100名(定員になり次第締め切ります)

公益社団法人 山梨県シルバー人材センター連合会
〒400-0035 甲府市飯田3-3-28 スカイハイツ 1階
TEL055-228-8383 FAX055-228-8389



◆主催 公益社団法人山梨県シルバー人材センター連合会
◆後援 山梨日日新聞社・山梨放送

令和2年度 高齢者活躍人材確保育成事業

山梨県シルバー人材センター連合会 峡中広域事務所で「安全衛生委員会」開催

公益社団法人山梨県シルバー人材センター連合会「派遣労働会員安全衛生管理規則」及び「安全衛生委員会実施要領」に基づき、事業主（連合会）と派遣労働会員の間に於いて、労働契約を結んでいる派遣労働会員と事務所職員を含め常時50人以上在籍する峡中広域事務所（峡中広域シルバー人材センター）に県内で初めて「安全衛生委員会」を設置し、9月1日（火）に第1回安全衛生委員会が開催されました。

当日は、連合会事務局長より5名（産業医・事務所長・衛生管理者・職員代表・派遣会員代表）の委員に委嘱状を交付し、派遣労働会員及び事務所職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進するため、規則により事務所長が委員長となり議長を務め今年度の活動計画や産業医の意見等を聞く中で意見交換がなされました。

【委員】

委員長 生山 勝（峡中広域事務所長）
中澤 肇（産業医）
中込 浩（衛生管理者）
山田 英義（職員代表）
佐藤 久晴（派遣会員代表）

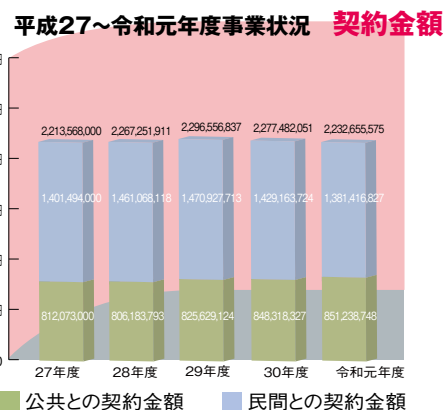
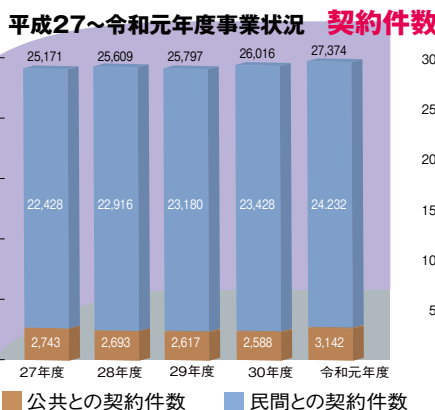
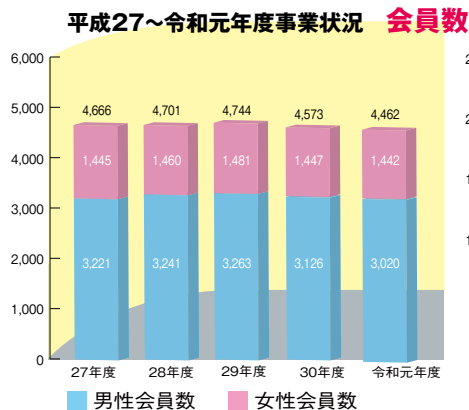
◇産業医（中澤肇医師）の意見◇

シルバー会員の場合は、職種が多岐にわたっていることと高齢であることから個々に健康管理に努めていただきたい。



安全衛生委員会

令和元年度 県内シルバー人材センターの事業状況報告



令和元年度 シルバー人材センター実績表

(平成31年4月～令和2年3月)

シルバー人材センター名	月末会員数(人)								就業実員数		就業率		事業別就業延日人員(人日)			事業別契約件数(件)			
	男	入会 退会	女	入会 退会	計	うち派遣登録			請負 委任	派遣	請負 委任	派遣	請負 委任	派遣	合計	請負 委任	派遣	合計	
						男	女	計											
(公社)甲府市シルバー人材センター	398	50	199	33	597	83	71	16	87	503	51	84.3%	58.6%	49,331	4,702	54,033	5,715	24	5,739
(公社)東部広域シルバー人材センター	265	29	77	16	342	45	12	1	13	291	19	85.1%	146.2%	26,265	2,886	29,151	2,092	4	2,096
(公社)東山梨地区広域シルバー人材センター	278	32	174	21	452	53	27	11	38	420	44	92.9%	115.8%	39,432	4,762	44,194	1,945	20	1,965
(公社)富士五湖広域シルバー人材センター	339	41	125	37	464	78	36	14	50	409	42	88.1%	84.0%	42,315	3,781	46,096	1,945	16	1,961
(公社)峡北広域シルバー人材センター	343	43	129	31	472	74	26	23	49	415	54	87.9%	110.2%	37,766	4,157	41,923	3,386	29	3,415
(公社)峡南広域シルバー人材センター	256	39	139	26	395	65	46	6	52	339	66	85.8%	126.9%	24,231	6,374	30,605	2,391	73	2,464
(公社)峡中広域シルバー人材センター	506	60	235	41	741	101	142	65	207	550	161	74.2%	77.8%	59,191	13,773	72,964	3,128	142	3,270
(公社)南アルプス市シルバー人材センター	275	38	174	40	449	78	34	42	76	366	50	81.5%	65.8%	35,493	4,168	39,661	2,430	27	2,457
(公社)笛吹市シルバー人材センター	360	38	190	25	550	63	98	38	136	412	91	74.9%	66.9%	40,099	8,702	48,801	3,963	44	4,007
合計	3,020	370	1,442	270	4,462	640	492	216	708	3,705	578	83.0%	81.6%	354,123	53,305	407,428	26,995	379	27,374

シルバー人材センター名	契約金額(円)										
	請負・委任契約金額			派遣事業契約金額			事業別契約金額			金額割合	
	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間	計	公共	民間
(公社)甲府市シルバー人材センター	52,372,853	170,607,907	222,980,760	0	22,216,456	22,216,456	52,372,853	192,824,363	245,197,216	21.4%	78.6%
(公社)東部広域シルバー人材センター	57,702,988	104,236,015	161,939,003	0	19,776,214	19,776,214	57,702,988	124,012,229	181,715,217	31.8%	68.2%
(公社)東山梨地区広域シルバー人材センター	98,617,194	110,041,453	208,658,647	17,077,576	11,569,130	28,646,706	115,694,770	121,610,583	237,305,353	48.8%	51.2%
(公社)富士五湖広域シルバー人材センター	120,782,220	177,259,879	298,042,099	8,758,118	9,676,138	18,434,256	129,540,338	186,936,017	316,476,355	40.9%	59.1%
(公社)峡北広域シルバー人材センター	69,590,894	161,041,724	230,632,618	11,257,416	11,211,885	22,469,301	80,848,310	172,253,609	253,101,919	31.9%	68.1%
(公社)峡南広域シルバー人材センター	65,243,346	86,156,671	151,400,017	14,071,273	17,989,122	32,060,395	79,314,619	104,145,793	183,460,412	43.2%	56.8%
(公社)峡中広域シルバー人材センター	155,624,530	151,518,433	307,142,963	41,282,926	27,924,382	69,207,308	196,907,456	179,442,815	376,350,271	52.3%	47.7%
(公社)南アルプス市シルバー人材センター	42,203,734	121,131,132	163,334,866	9,005,675	12,292,156	21,297,831	51,209,409	133,423,288	184,632,697	27.7%	72.3%
(公社)笛吹市シルバー人材センター	70,607,511	133,616,317	204,223,828	17,040,494	33,151,813	50,192,307	87,648,005	166,768,130	254,416,135	34.5%	65.5%
合計	732,745,270	1,215,609,531	1,948,354,801	118,493,478	165,807,296	284,300,774	851,238,748	1,381,416,827	2,232,655,575	38.1%	61.9%

(公社)山梨県シルバー人材センター連合会

女性会員募集中!

シルバー人材センターは **60** 歳以上の
働くあなたを応援します!

編集 後記

今年は、年明け早々から新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、国内、県内におきましても今なお感染拡大が心配されるところであります。

また、7月には西日本を中心に甚大な豪雨災害も発生し、長梅雨の年となりました。特に今年の夏はコロナ感染拡大防止と合わせて熱中症対策など今までに経験したことのない夏でした。

こうした中、シルバー事業にも少なからず影響があり苦慮しているところでもありますが、一日も早い終息を願うばかりであります。

また、連合会の役職員体制も変わりましたが、皆様に期待されるシルバー事業の推進にこれからも役職員一丸となって務めて参りますので、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

◇事務局職員の異動◇

【採用】 会計年度任用職員 山 口 きく江 (令和2年4月1日採用)
内 藤 洋 子 (令和2年4月1日採用)

【退職】 嘱託職員 白 倉 とよみ (令和2年3月31日退職)